

## 【参考資料5】

令和5年度 沖縄県海浜公園指定管理者制度運用委員会における  
モニタリングの検証結果について  
(令和4年度実績分)

1. 施設名：中城湾港安座真海浜公園
2. 開催日時：令和5年8月18日（金）10:55～11:30
3. 開催場所：沖縄県庁6階第1特別会議室
4. 出席者：委員4人中 4人出席  
(会長) カストロ・ホワン・ホセ（琉球大学工学部 教授）  
(委員) 下郡 みず恵（税理士）  
(委員) 嘉陽 恵美子（（株）ハルス建築環境設計 取締役）  
(委員) 目島 憲弘（（一財）沖縄観光コンベンションビューロー 常務理事）  
(事務局) 沖縄県 海岸防災課 5人  
(指定管理者) 安座真海浜公園運営企業体 総括管理責任者 岡市 尚士
5. 検証事項：中城湾港安座真海浜公園（令和4年度実績）に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
  - (1) モニタリングは適正に行われているか
  - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
  - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
  - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
  - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果  
施設の管理運営は、概ね適切に実施されているが、附帯意見として以下のとおりであった。
  - (1) シャワー設備の温水化について検討の上、実施すること。
  - (2) 海のレジャーにおける事故が増加しているのを踏まえ、施設利用者に対する安全管理について再確認を行い、注意喚起の内容や掲示については、インバウンド受入に対応するよう多言語でも行うこと。
  - (3) 施設利用者アンケートの多言語化について、引き続き実施すること。
9. 主な質疑・意見（議事概要）  
次頁のとおり

(○委員、●事務局、▲指定管理者)

- |        |  |
|--------|--|
| ○委員    | シャワー料金の回収は2人で行っているのか。  |
| ▲指定管理者 | 直接回収するのは1人だが、確認の際は2人で行う。   |
| ○委員    | インバウンドの人数等は把握しているか。  |
| ▲指定管理者 | R5年度についてはアンケートの実施により把握している。<br>2割が外国の方。R4年度は外国の方がほとんど来なかったので把握していない。   |
| ○委員    | 今後は、インバウンド需要が回復する見込みである。安全対策等について何か取り組みを考えているか。  |
| ▲指定管理者 | 安全対策の多言語化対応に向けて取り組んでいる。特に台湾の方が増えている。多言語での注意喚起表示を行っているが、園内放送は現在、検討中である。英語については対応可能なスタッフを配置している。                       |
| ○委員    | ユニバーサルデザインビーチというのは先駆的だが、具体的にどういったことを行っているのか。   |
| ▲指定管理者 | LGBTについてはレインボーフラッグを表示している。その効果もあり、LGBTQ関連の団体に利用して頂けた。バリアフリーについては、障がい者介助についての講習を受講した。その結果、車椅子利用者を含んだ学生団体を受け入れることができた。 |
| ○委員    | この取り組みは新しいモデルであり、PRしていくべき点だと思いが如何か。  |
| ▲指定管理者 | はい。今月末にもメディア取材があり、そういった手段を中心にプロモーションしていきたい。  |
| ○委員    | 温水シャワーについて需要はあるか。県内の施設も同様に温水シャワーが無い状態か。  |
| ▲指定管理者 | 県内の他施設もないところが多い。しかし、気温が下がった10月以降に遊泳するお客さんや、今後力を入れていきたいキャンプの利用者を考慮すると、導入することが施設の魅力増進につながると考えている。                      |
| ○委員    | 導入にはどの程度費用がかかるか。   |

- 事務局 県施設の改修として進めている。導入の規模については、導入後のランニングコスト等も踏まえ指定管理者とも調整し取組む。
- 委員 BBQ やキャンプの実施により、水質が悪化していないか。浄水槽や浄化槽の水質点検は、行っているか。
- ▲指定管理者 水質点検を行っており、問題ない。
- 委員 これだけ様々な取り組みを行っているが、収益が上がっていない状況。台風等により自然影響に左右される事業なので、県からの支援が必要だと考えるがどうか。
- 事務局 協定書に基づき、台風など災害復旧については、不可抗力対応として全額県で対応している。施設の老朽化等の修繕については、50万円以上の修繕費について、協定書に基づき県の方で対応している。
- 委員 営業時間外の施設管理はどのように行っているか。
- ▲指定管理者 駐車場は、営業時間外は閉鎖している。しかし、公園施設については、外からの入場を防ぐことはできていない。キャンプ運営を行う職員の配置や、夜間の巡回警備依頼も行っているが、指定管理者がいない時間もあり完全に防ぐことはできていない状況。
- 委員 今年、具志川の海岸で事故があり、同様の事故が安座真でも起きないか危惧される。24時間警備・管理状態をとることが難しいことを承知しているが、その代わりとして夜間の入場遊泳禁止等の安全管理に関する表示を行っているか。
- ▲指定管理者 はい。夜間の入場遊泳禁止等の安全管理に関する表示を行っている。また中城海上保安庁とも連携をとり、定期的に巡回していただいている。さらに利用者に対し、シュノーケリングの際には、ライフジャケット着用の依頼も行っている。
- 委員 キャンプサイトの場所はどこか？
- ▲指定管理者 資料1の2ページ目の管理事務所棟の左側、東側更衣室棟と浄化槽、機械室間の芝生エリアで行っている。

以上